

事業所名	地域生活サポートセンター じゅぶ	事業種別	居宅介護・重度訪問介護・行動援護・同行援護
------	---------------------	------	-----------------------

① コロナウイルス感染予防対策で取り組んでいることと、課題

(通常の感染予防対策は省略) /利用者(120名)および登録ヘルパー(65名)に対し「コロナ相談窓口」の開設/登録ヘルパー全体のグループLINEを作成し不安・疑問・情報の共有(登録ヘルパーは孤独で不安になりがちのため) /新採用者についてヘルパー資格研修が開催されず困っていたが人員基準の臨時的な取扱について市と協議、一時的に認めてもらうこととなった。

② コロナウイルス感染対策で利用制限やその期間を設定している場合、教えてください。

制限はかけていないが、余暇支援の外出先などは相談して変更。期間は設定せず。

③ コロナウイルス感染者が出た場合の事業所として対応計画と課題

国や保健所の方針通り。単身障害者など支援継続が必要な際は、訪問者を限定する計画。

④ コロナウイルス感染における経営への影響等がありますか？

1、ある 2、すこしある 3、あまりない 4、ない

外出支援のキャンセルが多い。/一方で、ヘルパーには休業補償が必要。雇用調整助成金を活用する予定だが、手間がかかるうえ、9割助成なので損が出る。

⑤ 職員の勤務体制を変更していますか？

1、している 2、していない

少しでも不安があれば出勤させない。(例:発熱で1週間) /できるだけ直行直帰。/事務所滞在時間を事前申告し、重ならないよう調整。/部分的に在宅勤務。

⑥ そのほか、コロナウイルス感染対策に関する困りごとはありますか？

コロナ関連でのキャンセルや追加依頼への対応、調整に時間を要する。/行政からの通知を読み解くだけでも、かなりの時間を要する。/コロナ関連で文章作成送付や、マスク・アルコールジェルの配布など手間が増えた。/利用者で濃厚接触者が出た際に、他事業所が派遣を拒み、当事業所が代理で派遣せざるを得なかった。

⑦ 以下の物品がこの先1か月でどれくらい必要か、在庫状況は？

	必要量 (月あたり)	現在の在庫
マスク	500 枚	1,500 枚
手指消毒液	(50) ml を (80) 本	(15,000) ml を (1) 本
防護服・ガウン	? 着 (感染者が出た時用)	2 着 (ゴミ袋で自作)
ゴーグル	? 個 (感染者が出た時用)	5 個
ハンドソープ	(250) ml を (1) 本	(250) ml を (4) 本